―多摩の明るい
未来を目指して―









TAMASHIN
REPORT
2026.9







多摩信用金庫

たましんレポート 2026.9

2026. 4.1 — 2026. 9.30

2026年度上半期の取り組みとその結果についてご報告します。

いつもたましんをご愛顧いただきまして、
誠にありがとうございます。

多摩の明るい未来に向けて、
今まで以上にお客さま一人ひとりが抱える
課題に真摯に向き合い、
経営理念である「お客さまの幸せづくり」を
実現してまいります。

今後も変わらぬご愛顧のほど
よろしくお願い申し上げます。

事業者のお客さまへの取り組み

起業家交流や地域活性化を応援「me:rise立川」

たましんが運営するインキュベーション施設「たましん地域/未来共創センターme:rise立川」は、りそなグループの株式会社地域デザインラボさいたまが埼玉県川越市で運営する「りそなコエドテラス」のインキュベーション施設「Resona Kawagoe Base+」と創業支援に関する施設間連携協定を締結しました。2026年6月24日には交流第1弾として、多摩・埼玉の起業家・経営者によるトークセッション交流会イベントを開催し、多摩と埼玉の起業家同士の交流が生まれました。金融機関の旧本店建物を活用した拠点間連携で起業家交流や地域活性化を応援してまいります。



販路開拓を支援「TAMA MIRAIビジネスフェア」

たましんでは、大手バイヤー等との個別商談会開催を通じたマッチング支援を実施しています。青梅信用金庫が共催した「TAMA MIRAIビジネスフェア」では、新しい販路を広げるための大手バイヤーとの個別商談会、商品について総合的なアドバイスが受けられる個別相談会、新しい出会いを創出するための交流会を行いました。個別商談会では190件を超える商談が行われ、交流会には40名を超える事業者・バイヤー等が参加し、参加者からは、「マッチングも成立しましたので良いきっかけをいただけた」「新しい販路がみつかり大変よかった」とのお声をいただきました。





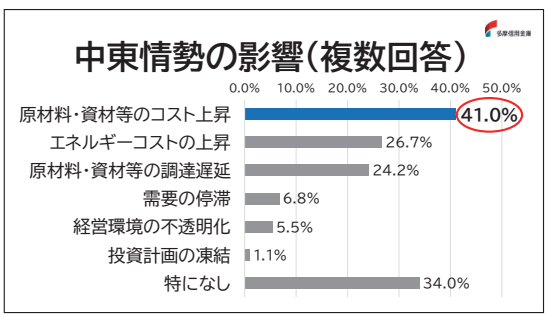
今後もマッチングを通じた販路拡大支援を行ってまいります。

「中東情勢の影響に関するアンケート」の実施

緊迫した中東情勢が長期化していることを受け、融資取引がある事業者のお客さま30,451先へ、「中東情勢の影響に関するアンケート」による調査を行いました。

コスト上昇が最も広く認識されていることが改めて明確となり、加えて調達遅延も多くの業種で確認されました。経営面では、利益率の低下が最も大きな懸念事項であり、次いで売上減少、資金繰り悪化等が続く結果となりました。

今後も、地域事業者の経営課題に真摯に向き合い、ともに課題解決に取り組むことで、地域経済の活性化に貢献してまいります。



個人のお客さまへの取り組み

預金金利の引き上げにより金融環境の変化に柔軟に対応

近年の金融経済情勢や市場金利の動向を踏まえ、たましんでは、お客さまの大切な資産形成を支援するとともに、預金商品をより魅力あるものとするため、円預金金利の引き上げを実施しています。今後も、経済環境の変化や市場動向を的確に捉え、地域のお客さまにわかりやすく、適切な金融サービスを提供してまいります。具体的な適用金利や対象商品、実施期間等については、たましんの窓口またはホームページでご確認ください。





「おしごと体験」で未来の可能性を広げる

2026年8月、地域事業者等と連携し、小学生を対象とした「おしごと体験イベント ハッケン!わくわくRISURUの森」を開催し、多摩地域で活躍されている企業と共創し、6つのお仕事を体験できる機会を提供しました。定員45名に対し172名の応募があり、多くの関心が寄せられました。参加したお子さまからは「難しかったけど楽しかった!」、保護者の方からは「実際の企業の取り組みを体験できて嬉しいです」との声をいただきました。身近な仕事を実際に体験することで、仕事や社会への興味・関心を深め、将来の可能性や新たなきっかけを広げていただけるよう、今後も地域との連携を通じて、こどもたちの学びや成長につながる機会を提供してまいります。

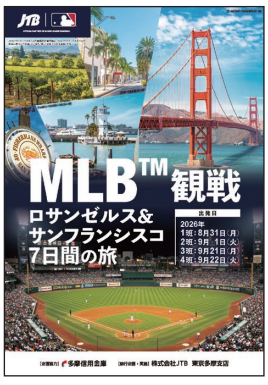




© 2026 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. L670015

たましんトラベルサークルで思い出に残る瞬間を

たましんトラベルサークルでは14年ぶりとなる海外旅行企画を実施しました。125名のお客さまにご参加いただき、ロサンゼルスでのMLB観戦をはじめ、チャイニーズシアターやサンフランシスコ、ナパバレーなどを巡りました。ご参加いただいた多くのお客さまからは「大変満足」との評価をいただき、旅行後のアンケートでは、「個人旅行ではなかなか味わうことができない貴重な経験となりました」とのお喜びの声が寄せられました。今後もお客さまの心に残る交流や体験の機会を提供してまいります。





地域社会への取り組み

世界と日本の未来を考える「たましん経済講演会」

2026年4月、多摩地域の皆さまに世界や日本の経済を取り巻く環境について考えていただく機会として、「たましん経済講演会」を開催し、500名を超えるお客さまにご来場いただきました。多摩大学学長の寺島実郎氏を講師にお迎えし、「世界の構造変化と日本の針路」をテーマに、世界情勢や経済の潮流について幅広い視点からご講演いただきました。参加者からは、今後も経済見通しや動向に関する情報提供を期待する声が多く寄せられました。



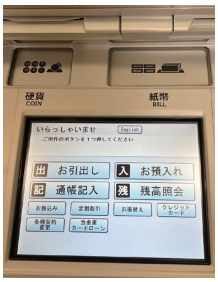


今後も、地域の皆さまの学びと交流につながる情報提供に取り組んでまいります。

地域の身近な場所に店外ATMを新設

2026年6月、イオン八王子滝山出張所、9月に日野駅出張所として店外ATMを設置しました。いずれも、木の温かみを感じることができる落ち着いたデザインとなっています。新たに開業したイオン八王子滝山内および、通勤・通学などで多くの方が利用する日野駅に設置したことで、買い物や移動の際にも立ち寄りやすい、身近な金融サービスの拠点となっています。





今後も、地域のお客さまの生活動線やニーズを踏まえた店舗・ATMネットワークの充実に取り組み、より便利で利用しやすいサービスの提供を目指してまいります。

子育て世代を支える地域づくりを推進

こども家庭庁が実施する「令和8年度『こどもとともに成長する企業』構想推進事業費補助金」への応募を行い、「こどもまんなかリーディングバンク」に採択されました。本事業を通じて、地域企業がこども・子育てに資する取り組みを主体的かつ継続的に実践できるよう伴走支援を行ってまいります。

また、様々な施策・サービスを展開し、こども・子育てを取り巻く環境の向上と、企業の持続的な成長および企業価値の向上につなげてまいります。



こども
まんなか

人的資本経営への取り組み

多様な人財による課題解決体制の強化

たましんは、課題解決力の強化に向け、多様な人財の採用を推進しています。

主に学生を対象とする「新卒採用」、社会人経験者を対象とする「キャリア採用」、退職者を対象とする「カムバック採用」を実施するとともに、役職員とつながりのある人財を紹介する「リファラル採用制度」を通じて、様々な経験や知識を持つ人財の確保に取り組んでいます。2026年4月には88名が入社し、課題解決活動に取り組んでいます。



女性職員の活躍に向けたキャリア支援の取り組み

女性職員のキャリアアップや業務領域を広げることに対する不安を払拭し、一人ひとりの強みをさらに発揮するため、若手女性職員を対象に座談会型の研修（キャリアカフェ）を開催しています。

先輩女性職員によるキャリア講話や座談会を実施し、多様なキャリアの築き方を学ぶとともに仕事に対する価値観や将来を考える機会となっています。





職員の「挑戦したい」を形にするキャリア制度

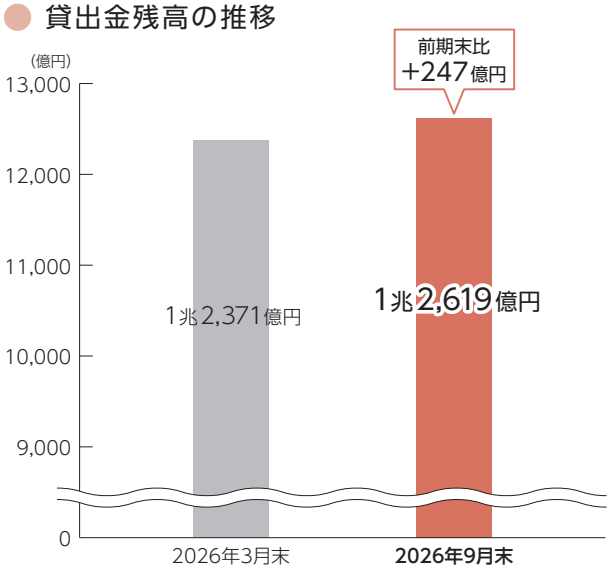


たましんは、職員の自主的なキャリア形成をサポートするため、「キャリア・チャレンジ公募制度」を運用しています。職員の配属希望に基づき、1年間対象業務に従事できる制度です。2026年4月には3名の職員を配属しました。また、8月には、社内インターンシップ制度「キャリア・トライアル制度」を導入しました。

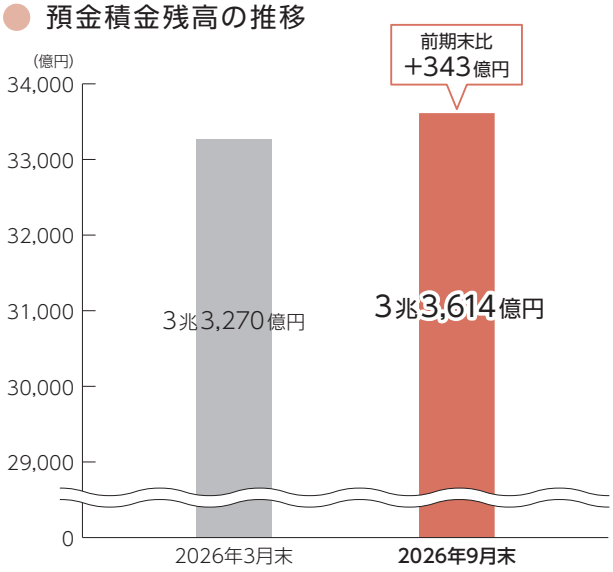
これらの制度を通じて、職員のキャリア形成に向けた挑戦機会の拡充を図っています。

業績ハイライト

貸出金残高の推移

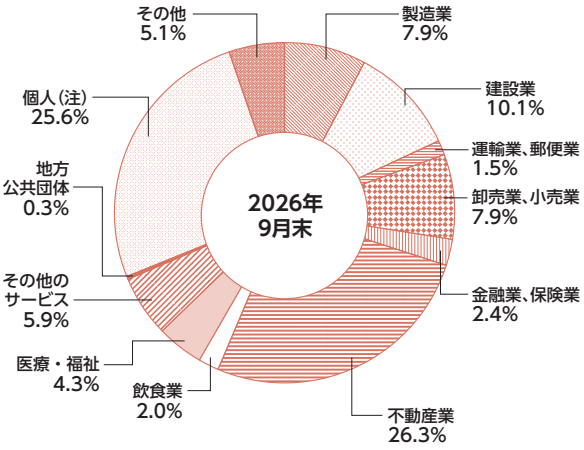


預金積金残高の推移



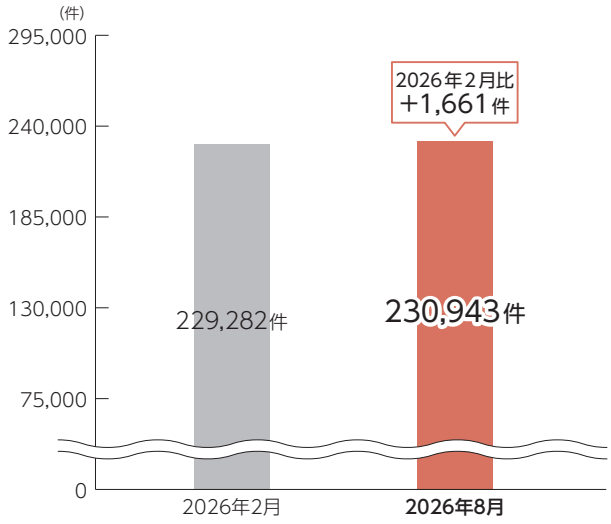
貸出金業種別残高内訳

業種別残高内訳(抜粋)



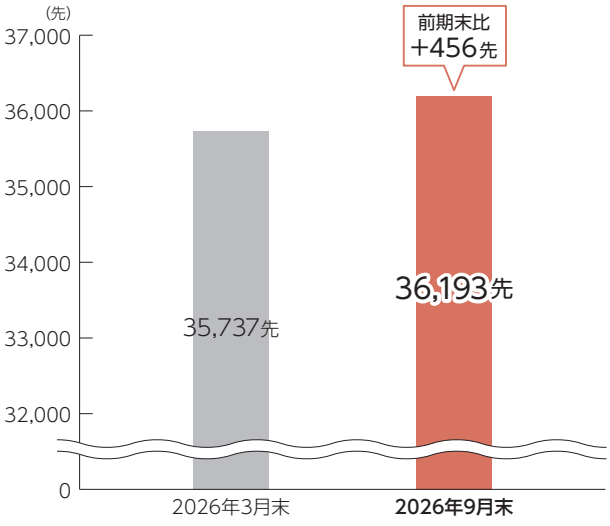
注. 住宅資金・消費資金等の貸出金は、個人に集計しています。
※ 一部の貸出先の業種区分を、2026年度上期において見直しました。

年金振込件数の比較



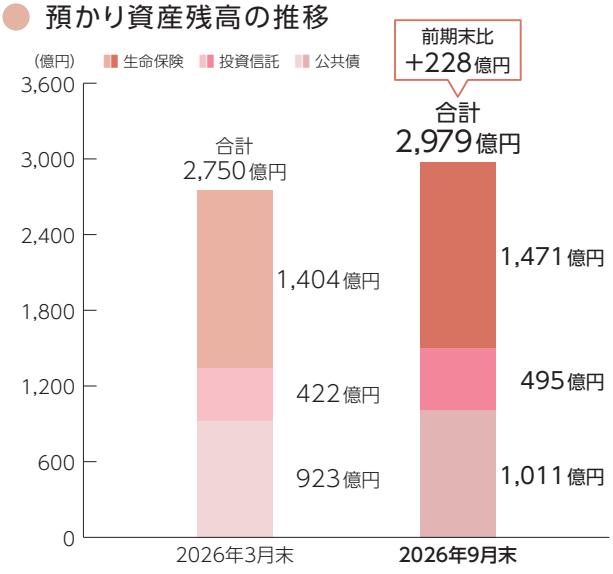
※基金を除く振込実績。

事業所融資先数の推移



※先数には、総合口座貸越のみのお客さまは含まれていません。

預かり資産残高の推移



※生命保険の残高は、終身保険・年金保険の一時払および全期前納払の合計残高で算出しています。

損益の状況

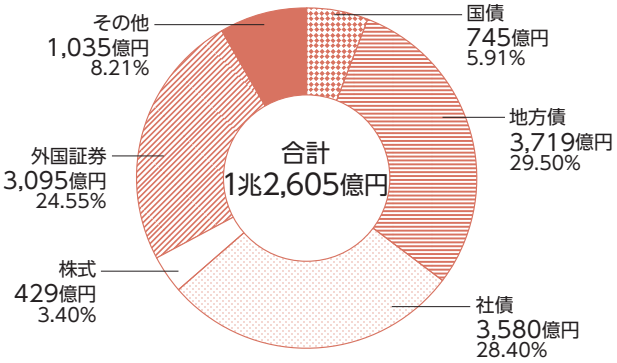
(単位：百万円)

科目	2025年9月期	2026年９月期
業務粗利益	15,172	**16,457**
うち資金利益	18,783	**20,971**
うち役務取引等利益	1,569	**1,657**
うちその他業務利益	△ 5,180	**△ 6,171**
一般貸倒引当金繰入額	–	**–**
経費	13,466	**13,689**
業務純益	1,706	**2,768**
コア業務純益	3,809	**6,130**
臨時損益	2,796	**2,133**
うち貸倒引当金戻入益	526	**284**
うち個別貸倒引当金繰入額	–	**–**
経常利益	4,487	**4,878**
特別損益	△ 15	**△ 4**
当期純利益	3,138	**3,422**

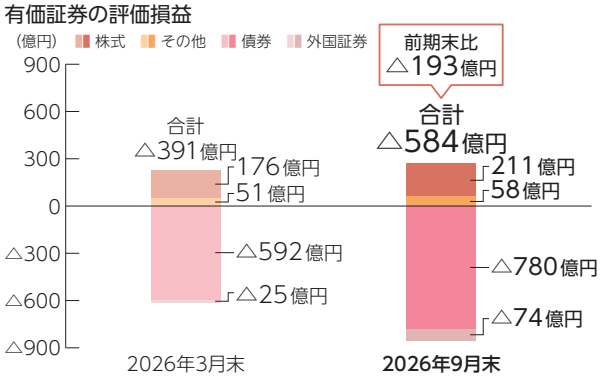
※本項目における「経費」は、業務純益算出時の「経費」を用いており、損益計算書における「経費」とは異なります。

有価証券の種類別残高内訳と評価損益

有価証券の種類別残高内訳（2026年9月末現在）

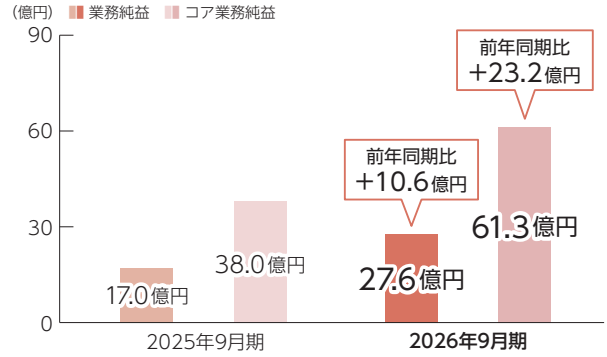


有価証券の評価損益

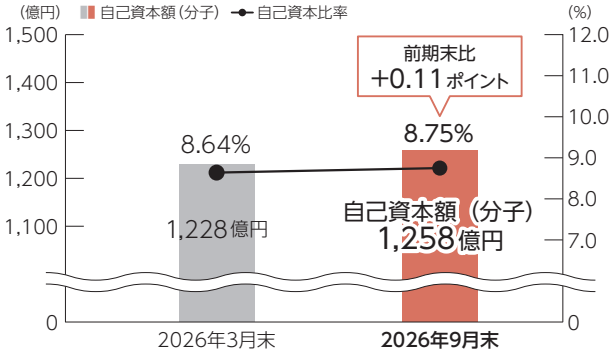


※有価証券の種類別残高は2026年9月末における貸借対照表計上額です。
※上図の「その他」は、投資信託等です。

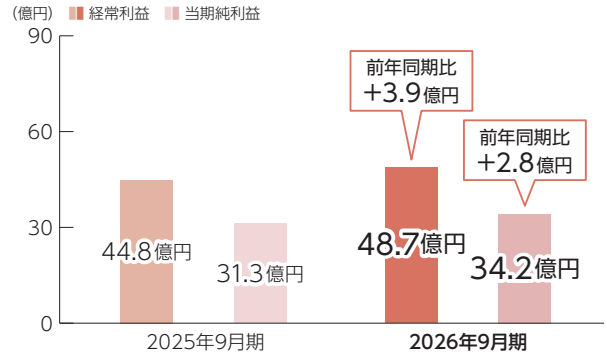
業務純益・コア業務純益の推移



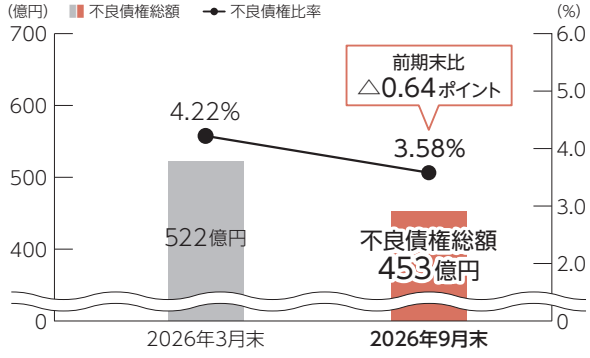
自己資本比率の推移



経常利益・当期純利益の推移



不良債権の推移（金融再生法における開示債権）



※金融再生法開示債権は、貸出金のほか、外国為替、債務保証見返、仮払金、未収利息、たましんが保証する私募債を対象にしています。

経営理念

たましんは、
お客さまの幸せを創造する企業
たましんの仕事は、
お客さまの幸せづくり



長期ビジョン

永続的に
「地域の課題解決インフラ」になる

サステナビリティ方針

たましんは、経営理念である「お客さまの幸せづくり」のもと、
役職員全員がサステナビリティの価値観を持ち、
多摩地域の豊かな自然環境の維持、文化・芸術の発展、
誰もが住みやすい街づくりに取り組むことで、
持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。





たましんプロフィール

2026年9月末現在

創　　立	1933年12月26日　有限責任立川信用組合として設立 1951年10月20日　多摩中央信用金庫へ組織変更 2006年 1 月10日　合併により多摩信用金庫
本店所在地	東京都立川市緑町3番地の4
店　舗　数	本支店…80／出張所…2 店外ATMコーナー…56
役職員数	1,896名（パートタイマー職員147名含む）

○本誌に掲載している計数は、発表日現在において入手可能な情報に基づいています。また、会計監査人の監査を受けていません。
○原則として単位未満切り捨て表示のため、合計・前期末比等が表示数値による算出値と一致しない場合があります。
○月末時点の計数については「○年○月末」、期間中の計数については「○年○月期」として項目表示しています。

たましんレポート 2026.9
多摩信用金庫
〒190-8681 東京都立川市緑町3番地の4
TEL:(042)526-1111(大代表)
https://www.tamashin.jp

本誌に関するご意見・お問い合わせ
お客さま照会センター
フリーダイヤル:0120-187-329

UD FONT

発行:2026年11月